

第1回 全日本自転車競技選手権大会 サイクリングEスポーツ

2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS

CYCLING E SPORTS

第1回全日本自転車競技選手権大会 サイクリングEスポーツ

決勝

Technical Guide

Ver-20260808

2026年8月16日(日)

主催・主管	公益財団法人日本自転車競技連盟
開催形式	プラットフォーム: Zwift
実施種目	サイクリングEスポーツ
カテゴリ	・男子オープン(2009年以前生まれの選手) ・女子オープン(2009年以前生まれの選手)

1. スケジュール

内容	開始-終了予定	備考
8月13日(木)		
ライダーズミーティング	20:00 - 20:30	Webにて実施
8月16日(日)		
競技者会場入場開始	11:00-	eスポフィールド
[男子オープン] エントリーチェック・身体測定	11:30 - 12:15	身体測定ルーム
[男子オープン] ウォーミングアップ等準備	12:00 - 13:00	競技エリア
[男子オープン] "Cobbled Climbs"(Richmond) 36.8km(9.2km×4 周)	13:00 - 14:30	競技エリア
[女子オープン] エントリーチェック・身体測定	14:00 - 14:45	身体測定ルーム
[女子オープン] ウォーミングアップ等準備	14:30 - 15:30	競技エリア
[女子オープン] "Innsbruckring"(Innsbruck) 26.4km(8.8km × 3 周)	15:30 - 16:30	競技エリア
表彰式	16:30 - 17:00	表彰エリア 準備完了次第開始

※スケジュール等は変更となる可能性がある。変更となった場合は速やかに[大会情報ページ](#)にて発表する。

2. 競技内容・レースフォーマット

・ コース

- 男子オープン: "Cobbled Climbs"(Richmond) 36.8km(9.2km×4 周)
参考: <https://zwiftinsider.com/route/cobbled-climbs/>
- 女子オープン: "Innsbruckring"(Innsbruck) 26.4km(8.8km × 3 周)
参考: <https://zwiftinsider.com/route/innsbruckring/>

・ 競技形式:

スクラッチ(フィニッシュラインを最初に通過した者を勝者とする着順勝負)。
ゲーム内のパワーアップアイテム等によるアドバンテージは無効化される

・ 適用規則

最新のUCI競技規則(PART 17 CYCLING ESPORTS)、および本テクニカルガイドに定める大会特別規則による。

[UCI Regulations Part XVII: Cycling Esports]

<https://www.uci.org/regulations/3MyLDDrwJCJJ0BGGOFz0at#part-xvii-cycling-esports>

・ 競技役員一覧 / Technical Officials

- ・ レースディレクター : 三瓶 将廣
- ・ コミッセール : 炭竈純一(PCP)、小林 美奈子
- ・ 技術アシスタント・身体測定役員 : JCF eスポーツ部会員、大会事務局スタッフ

3. 総務事項

■会場(詳細一覧)

- 開催地

eスポフィールド

〒175-0082 東京都板橋区高島平1-79-3

トモコシ会館2F

会場HP:<https://espofield.com/>



- 駐車場・アクセス

こちらをご覧ください

:<https://espofield.com/about/>



会場案内図

※変更の可能性あり

- 会場への入場・ライブ配信について

会場のキャパシティ上、本大会は現地における一般観戦は不可能となります。一般の方はライブ配信にてご観戦ください。

ライブ配信チャンネル: JCF公式YouTubeチャンネル https://www.youtube.com/@JCF_cycling

なお、出場選手のご家族ならびに関係者(チームスタッフ等)については、出場選手1名あたり最大3名まで、会場へご入場いただけます。入場方法及び入場のお申し込みについては出場選手へ別途メールにてお知らせいたします。

- 【重要】会場利用時の注意点

会場はPCなどの精密機器のあるeスポーツ専用施設になります。会場施設を汚さないよう、会場内では汗や自転車についた汚れ、チェーンの油などを床や備品等につけないよう十分ご注意ください。なお、会場内でタイヤを装着した自転車を転がす、及び乗車して移動するなどの行為は禁止となります。

■その他

- ライダーズミーティング

P1「1. スケジュール」に記載の日時で実施します。競技者には個別でメールにてURLをお送りします。

- 直近医療機関

高島平中央総合病院 TEL 03-3936-7451 〒175-0082 東京都板橋区高島平1-73-1

- 熱中症予防対策について

インドアでの高強度レースは極めて発汗量が多く、室内の空調があっても、脱水や熱中症のリスクが著しく高まります。主催者側でも送風機や救護体制などを整えますが、競技者自身におかれましても、各自アイスベストや冷たい飲料、アイススラリー等を持参するなど、十分な熱中症予防・身体冷却対策を講じてください。

4. 大会特別規則

ARTICLE 1. / 第1条 参加資格

以下のいずれかの条件を満たした、男女各最大10名の競技者とする。

- ・ 本予選レースにおける男女各上位8名。
- ・ [ワイルドカード] 2025年のUCIサイクリングEスポーツ世界選手権に出場した日本代表選手(男女各最大2名まで)。

身体測定と同時にエントリーチェックを実施する。身体測定ルームにJCFまたはUCIライセンス(Eライセンス可)を持参すること。

ARTICLE 2./第2条 機材規定

2.1 主催者支給機材

競技の公平性と競技環境の平準化のため、下記の機材に関しては主催者が用意する統一機材を使用する。

- ・ スマートトレーナー: Wahoo KICKR v6(精度±1%以内、自動負荷連動、Shimano HG 規格フリーボディ)
- ・ Zwift接続用機器・通信: 競技用PC、モニター、有線LAN接続環境一式。

2.2 競技者持参機材・装備(持ち込み必須)

- ・ 自転車本体(ロードバイク): UCI/JCF規則に適合した、支給トレーナーに正常に装着できるもの(TTバイク不可)。
※スプロケットおよびスパーサー、工具は主催者では準備しない。競技者自身もしくはチーム関係者が持参したものを、主催者が用意したスマートトレーナーに取り付けること。
※スマートトレーナーはあらかじめ「ディスクブレーキ(スルーアクスル)仕様」で設営される。リムブレーキ(クイックリリース仕様)の自転車を使用する選手は、用意されたトレーナーのアダプターを自身でクイックリリース用に組み替えて装着すること。
- ・ セカンダリデータ機器(必須): ペダル型またはクランク型パワーメーター、および記録用サイクルコンピューター(デュアルレコーディング用)。
- ・ 心拍計(必須): 胸部ベルト型のみ可(Bluetooth/ANT+対応)。
※腕振り型・スマートウォッチ型等の光学式心拍計は不可
- ・ ウェア: 競技中および身体測定時においては、UCI/JCF規則に適合した、エントリーしたチームの自転車競技用のウェア(袖付きのジャージおよびレーサーパンツ等)を着用すること。チームがない場合は、製造者ロゴ以外のロゴがない無地に近い市販のウェアを着用すること。

2.3 持ち込み制限・禁止事項:

電波干渉を防ぐため、会場内での個人Wi-Fiルーター・モバイルルーターの使用およびテザリング行為を禁止する。

2.4 スマートトレーナーおよび競技位置の割り当て

- ・ 競技環境の平準化および厳格な公平性を担保するため、競技者が使用するスマートトレーナーの個別機材、およびステージ上の競技位置は、抽選によって決定し、各競技者に割り当てる。
- ・ 競技者は、自身が使用するスマートトレーナー機材の個体、または特定のステージ位置を指定することはできない。また、抽選決定後における機材および位置の変更・競技者間での無断交換は一切認めない。

2.5 スマートトレーナーのキャリブレーション

競技者は、ウォーミングアップ時間中に支給スマートトレーナーで5分以上の実走を行った後、一度ペダリングを完全に止めてフライホイールを空転させ、自動キャリブレーション(校正)を完了させなければならない。

4. 大会特別規則

ARTICLE 3./第3条 アカウントおよびゲーム内設定

3.1 Zwift上の表示名

氏名はJCFライセンスに記載のある氏名のみとしておくこと(例:JCF Taro)。
チーム名やスポンサー名を氏名に付加して表示させることは認めない。

3.2 プロフィール画像

本人のチェストアップ(胸から上)の写真のみを認める(ジャージ等着衣による背景無地の写真。ヘルメット/サンングラス着用、自転車乗車中、本人以外の人物の映り込みは不可)。

3.3 Zwift内の設定およびゲーム機器

ゲーム内で使用する自転車はロードバイクタイプのみを認め、TTバイクの使用は禁止する。また、インゲームでのステアリング機能の使用、およびそのためのアプリやハードウェアへの接続を禁止する。

ARTICLE 4. / 第4条 身体測定およびデータ検証

4.1 身体測定方法

競技者は、レース開始の90分前～45分前までに会場に設けられた身体測定ルームにて、大会役員もしくは主催者立ち会いのもと体重および身長を測定を行わなければならない。

4.2 身体測定中の服装

競技者は、レース着用ウェア(袖付きジャージ・レーサーパンツ)およびソックス着用、靴なしで体重および身長の測定を行わなければならない。

4.3 ゲーム内への身体測定結果の反映

測定値(0.1kg/0.1cm単位)は、大会役員もしくは主催者立ち会いのもと、競技者自身がその場でZwiftのアカウントプロフィール(CompanionアプリまたはPC)へ正確に入力・反映させること。

4.4 パフォーマンス検証とデータ提出

レース終了後30分以内にセカンダリデータを提出すること。大会本部に提出用ブース、担当スタッフを配置する。追加のデータ提出は、主催者から提出を求める連絡を受けた時点から24時間以内に行うこと。

4.5 予選データとの乖離および判定

予選提出データから著しい差異が確認された場合、不当なデータ改ざんや不適切な体重調整の有無について審判員による確認および事情聴取の対象となる。審判員および大会役員による協議の結果、不当性が認められた場合は、職権により出走拒否(DNS)または失格(DSQ)等の裁定を下すことができる。

ARTICLE 5. / 第5条 レース形式

レース形式はスクラッチ(着順勝負)とし、インゲームでのパワーアップアイテム等によるアドバンテージは無効化される。

4. 大会特別規則

ARTICLE 6. / 第6条 通信・接続トラブル等の取り扱い

- 6.1 主催者側インフラの障害(全体通信切断、電源喪失、Zwiftシステムクラッシュ、スマートトレーナーの故障等)
- ・ レース開始5分以内:コミッセール・パネルの判断により即時中断とし、原因復旧後に実施可能な代替方法で再レースを行う。
 - ・ レース開始5分以降～フィニッシュ前:コミッセール・パネルの判断により、再スタートが可能な場合は残り距離で再レースを行うか、または中断時点までのインゲーム位置・パワーデータに基づき判定・順位確定を行う。
- 6.2 競技者個人の持ち込み機材障害(持参パワーメーター故障、チェーン落ち、変速トラブル等)
競技者個人の機材トラブルについては、救済措置(再レースやタイム補填)は行わない。

ARTICLE 7. / 第7条 競技の監督およびペナルティ

- 7.1 競技の監督
決勝については、UCI規則 17.1.011 a)に則り、担当する大会役員が、データ検証・職権によって違反を判断し制裁を適用する。
- 7.2 ペナルティ
以下の行為等が確認された場合は、成績からの除外、失格等の制裁措置の対象となる(UCI規則 17.6.004)。
- ・ 不適格な機材、期限切れのソフトウェア/ファームウェアの使用。
 - ・ 意図的な切断やラグの発生、他競技者への妨害行為。
 - ・ 不正確・虚偽の体重・身長情報の提供、または計量プロトコルへの不服従。
 - ・ ボットやデータシミュレーション機器の使用、機材データの改ざん。

ARTICLE 8. / 第8条 表彰式

- 8.1 表彰対象
男女各上位3名を表彰する。勝者にはナショナルチャンピオンジャージを授与する。
- 8.2 表彰式の服装
表彰対象選手は、レースで着用した競技用ジャージを着用し、無帽、ヘッドバンド・サングラスなしで臨まなければならない。

ARTICLE 9. / 第9条 ドーピング・コントロール

本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。参加者はエントリー時点で検査を受けることに同意したものとみなされる。